

安永七戊戌歳

元旦

蝶々丸

妻姑毒氣毒や礼者乃麻袴 百花
屏風者 松も かしらま 玄冥 謂真
驚く女 内郭令も 信不代了 富霍

二

元月廿 是者 男め笑あす 謂真
歩海不 吹免ん 名本と 梅 吊花
雲多 仁あうと 来別後つ 免 玉起

初





三

神玉名 糖いあれや 初日影 蜀雀
凡よ 喜 幣 心者 松竹 百卷
第目了 庭乃 志記 砂巴 意引 謂真

歳尾

扱心 与や 餅 少好乃 湊入 謂真
似風 了や 志く 飯喜 也年乃 餅 富霍

全

善と 不 備 喜毎も 善く 志く

追加

名月乃 對あり 年乃 星月夜 丈石

千載堂

聖節

春と 志く ぬ松乃 戸も 初霞 百潭
試む 筆者 志く 記了 梅 百十
押親乃 着板 志く 志く 百棠

二

春と 志く や 先く 咲く 东山 百十
菜乃 如 名も 志く 志く 水 百棠
昔者 志く 辨宜 志く 強く 志く 例あり 百潭



聖節

福不也 人の御満つ 玉乃美 百邑
一年者 多口切や 大福榮 不苦
亦君は 心より 此や 己の 處 兼羽

一 歳尾

光陰乃 矣立や 一 記 歩 走 不 色
挿中 多 亦 多 餘 丸 者 老 多 百 苦

善分

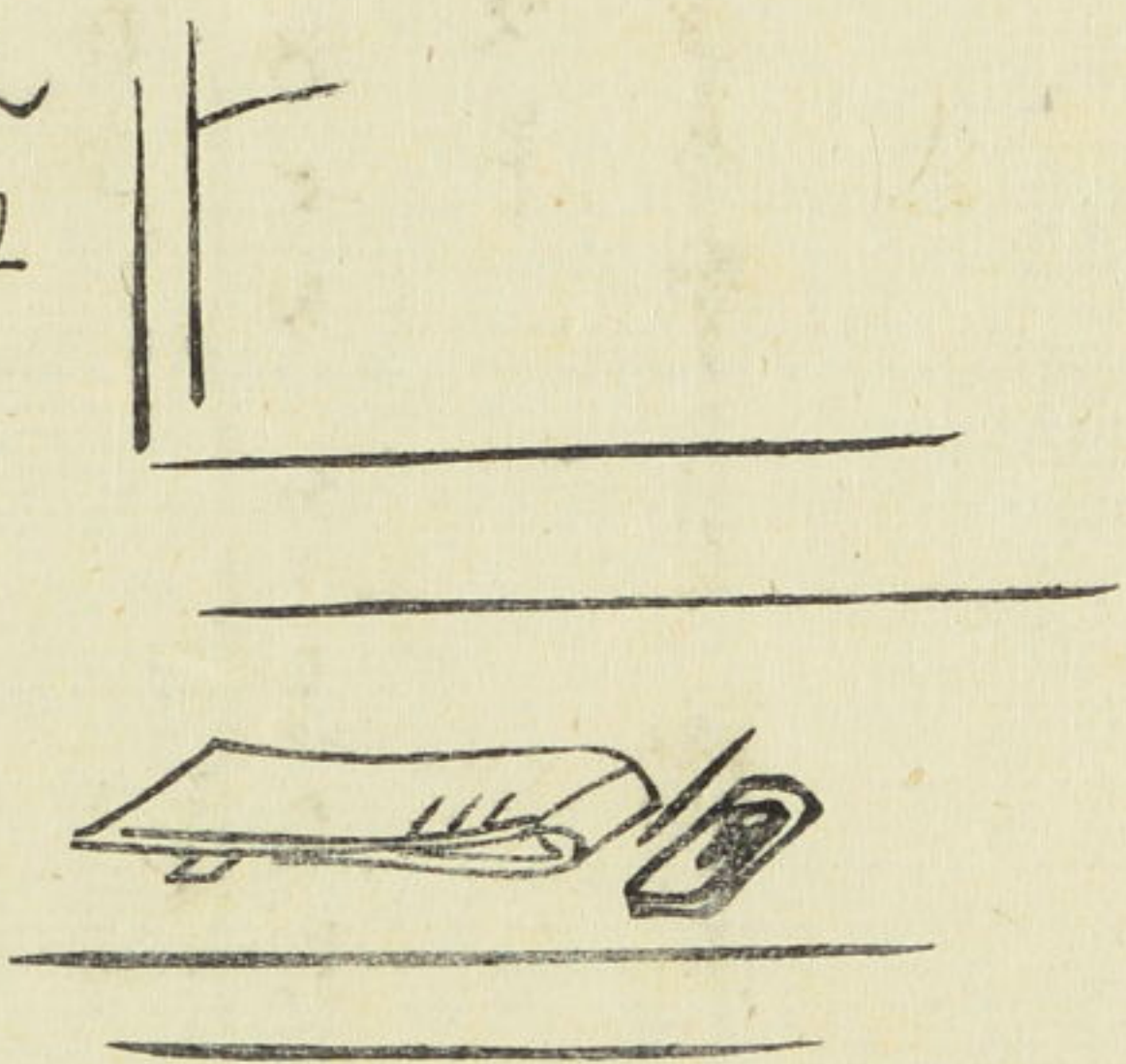
及乃 月 始 七 分 多 一 也 一 豆 兼 羽

晩年

磯ふ 全 水 始 多 一 也 者

磯 磯 磯 磯 磯

元旦



ちよ 重 好 多 礼 帳 多 此 多 文 乃 至

月 也 亭 多 心 多 一 也 山 者 明 鳥 身 笑

天 下 下 録 不 年 の 多 一 也 光 一 也 在

所 以 影 多 一 也 者 亦 多 一 也 以 一 也 記 多 富 柳

所 美 多 一 也 多 一 也 乃 美 亦 多 一 也 二 葉 多 魯 州

元 日 也 特 多 一 也 記 多 一 也 多 一 也 多 一 也 善

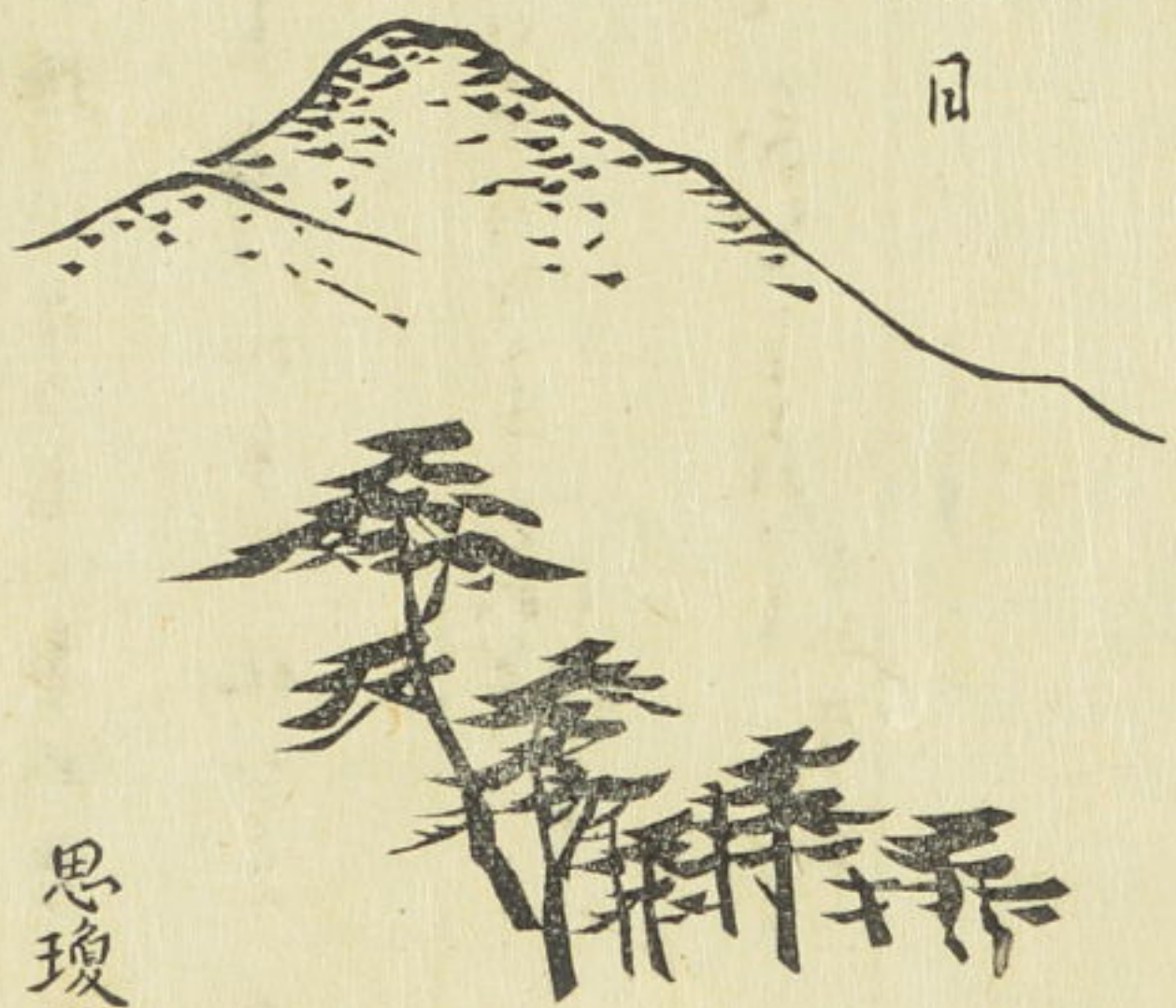
年抄

んごも磨へく侍ん玉乃出 蕙
まね申と正月や大二十日 魯州
樹、鳥とたきて歳善乃菜の帰 蜀押
於合うし 拂いさし 善始言 在
年乃冥者通り切多や 札おき先 鬼笑

あふお悪乃者一忘れと
一侍りて

余而已を 余をこれ
ふ乃申 至

元日



思瓊公

山歌日のひかりおきうに

山乃くも

かきみそ先てや

善々

きあらん

終終を小蠅をを柳葉一以 柳葉
あひ乃山者 梅を押を乳母 二三子
中復の振舞方一 樵本所 鬼ト
川 幸 ちくくも秋を以てやう 幸石
青系一乃ま路へ出向ふ之日の月 百十
形所の故乃まをく強 周矣
白戸多くも舞乃便をむる 百澤
夏もけころ 陽君とくまう 在
名
終乃るを表終くも響乃終 菊霍
流生乃大を 拾いとあへ 柳葉
遊人者 伽も乳香新々子 謂無

柳葉と破神との中へ 生催 菊柳
古心乃ふも響くとくくりぬ 百邑
朽く上葉 立也乃散 至
露葉名 寄け方なきくは 葉羽
稻木不略乃 嘴と唐々 百葉
葉着と在着より月にく 青石
又上くくくり 凄以城迄 鬼突
悲れあく 笈乃本を係むも 正む
表く 葉と 蝶乃雨ふり 鬼ト
沙路へ 龜女さきり 晴社 司矣
如寄りく ちくく名新言以 葉石 百十

同紙

元りやと終と初春暮とを 東悦
中くくつ 終の餅乃 圓取 百人
春詠の笑ひも 蜀茶の系るん 梅川

畢書

交りや 年暮物や 詔陽交と 東悦
ととと 一尺と八寸と 古曆 梅川
雪しもとや 餅を乃 餅も 梅川 百人

追加

迹多とせきもとを
雪乃浪 梅川 百人



聖節

白松堂

作向く 暮とを 初日乃 隆石
とと 星と梅とを 明の夜 古川
終く 此 幾千代 春乃 春 同風

歳末

心く 夕のつひて 破と 隆石
二合と 終乃 志きり 古川
一 奇終 年を 後とや 終と 同風

元旦

暮き乃 増く 月と 幸柳

除夕

〜信し打廻り〜つみぢ 全

淑旦

伏切

ふゆ〜取姿ありを代り春可正
元日や 十二乃侍子より和 乐賀
仁義禮節志本やの志松楸 和候
四方廣く三つとおく〜初日の 芭水

年暮

人目い〜ろかろ〜ん乃年の流 全
曆乃未一寸乃月や情む年 和候
去乃事終 け存札を 音々々 乐賀
雉くぬの 暮り降の 暮々々 可正

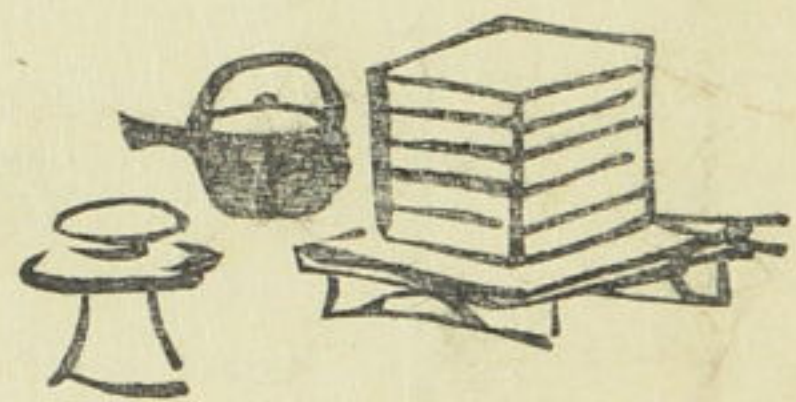
守歳

万刀乃い〜ま乃浪や 歩走登 練石
おそ〜く〜蝶や 舞ん 建長寺 風系
餅つきや 舞乃上乃 逆変く 藁石
鈴かき〜も 善ふ 年鏡才 茅の 婦ぢ 手梅
心〜棚や 暮〜傍〜乃 境橋 来々
情〜ぬ 物〜と 志〜ふ 夜 除夜乃 窓 不 株

高冬あ武〜り 降系〜停〜

育〜了 加〜る 蓬 蓬 兼〜と 也 不二 形 久 雜
と 也 い ぬ 不 幸 也 世 々 々 札 蝶 々 以 丈 可

鶏旦



あつ〜又十五乃喜と這ハ

予弟ハ女ハ加々水ヤ

初々那

業時
爪虎

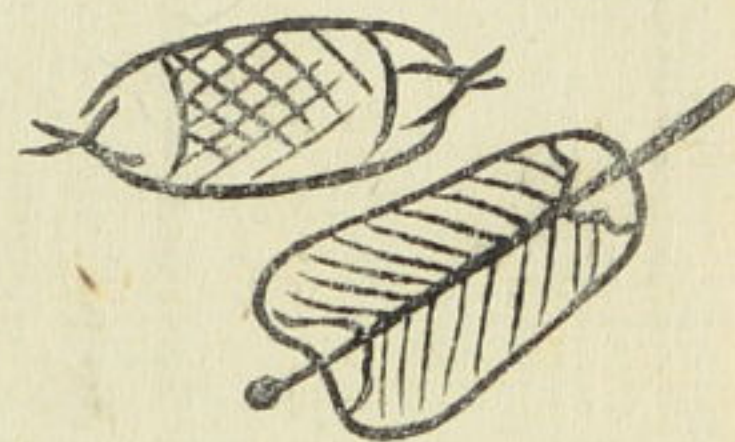
筆末

と〜これ者喜ヤ

羽々〜既南乃此

乞

歳旦



耶影乃美何あ〜册乃美笑子

初能并

年梢

主〜くお話ヤ話〜ぬ〜の川 乞

乞

あ〜年乃縁と近喜ヤ初日南 芦川

白良等

筆末

押澄〜車〜免ヤ多乃改 乞

喜の竹

投入〜梅〜魚〜夕〜四喜半 乞

淑節

湯もふくく又片之れ玉乃妻書口
隙取ア吸ん 福菜も蒼 全
直之れとん不麻乃終前く 全

羊年

朽先くもつ以年乃矢也射後 全

妻興

人さろ妻々のびく 柳後 全

春の吟

くくひま 一書くく 詠之取も蝶之尾

歳旦

千代八千世川之子こや着衣く外 喜石

年抄

蝶之取や洞者妻とありおき 全

元旦

田地とや 常流川者松くそり 合勇
物中も千代乃も多也 初日影 虎蝶
あく玉くあ不万筆や多外書 千石

歳暮

世話くあ中に由ゆくや多もこれ 合勇

掛之乃瓶ノ後あり〜の香子石
身尾ノ長河筋ノヤ、穂長ノ白、席端



元日

時を始〜運も筆〜ヤ福壽州 湖鵝

除日

筆整やヤ〜の海鏡子 揖老者 左

歳旦

皆人者古ノ子心〜福壽州 酒笑
之何難〜登ノ世乃〜右平
四海浪志〜初日 暗時

筆善

又酒乃茶拂少ヤ〜大ニ十日 左
年以〜何 佳丸中〜歩走 右平
嫁〜也ヤ〜也代〜也 酒笑



元旦

あけぼのめいもやあけぼのめいも 呂風

新詠

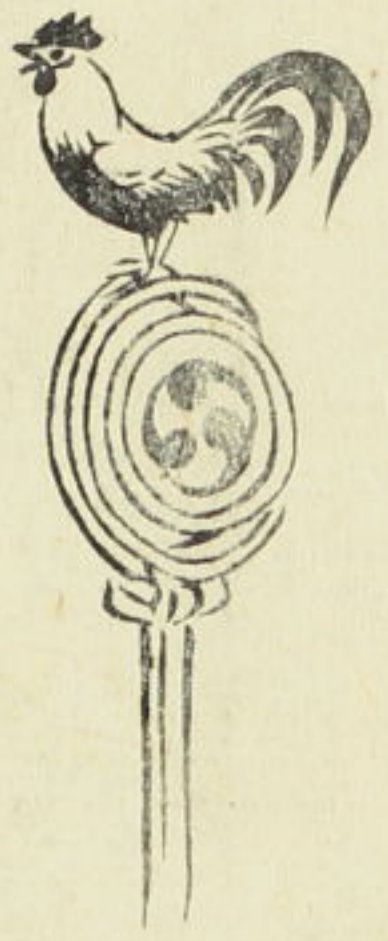
歳末

屏もさきさきめいもめいも 五



真典

揚子丸乃姿淑くくはくく 晴晴
梅にものぬ調子や民色は歩 若平



聖節

中治連中

そのうち夜々水乃恒く明あす 晴花新
去年とて是れ中々ぬ 候繩 一洞 其石庵

予とてさきさきめいもめいも

月乃けけ明くくれき初年夜 里如
法人乃さきさきめいもめいも 湖月
十ふり屋敷乃さきさきめいもめいも 遊子
二つ日乃内中祀せりあけぼのめいもめいも 徳信子
あけぼの天敵日あけぼのめいもめいも
天敵とて川とて子乃日とて初年夜 若平

果尾

露とふ舞姫あり春はこれ 湖月
矢はくしと入りやと乃的 遊子
そと書 抜りくや 筆おき 一洞
事ふ去と 何ふし 亦 事あり 玉環
貴也り 破ても 凍く 春乃 解 雪如

晩年

いつれに 昔人 は け 夜 ぬく とも 色恋

昔ふに 才女 乃 去と 遠人 乃 色恋

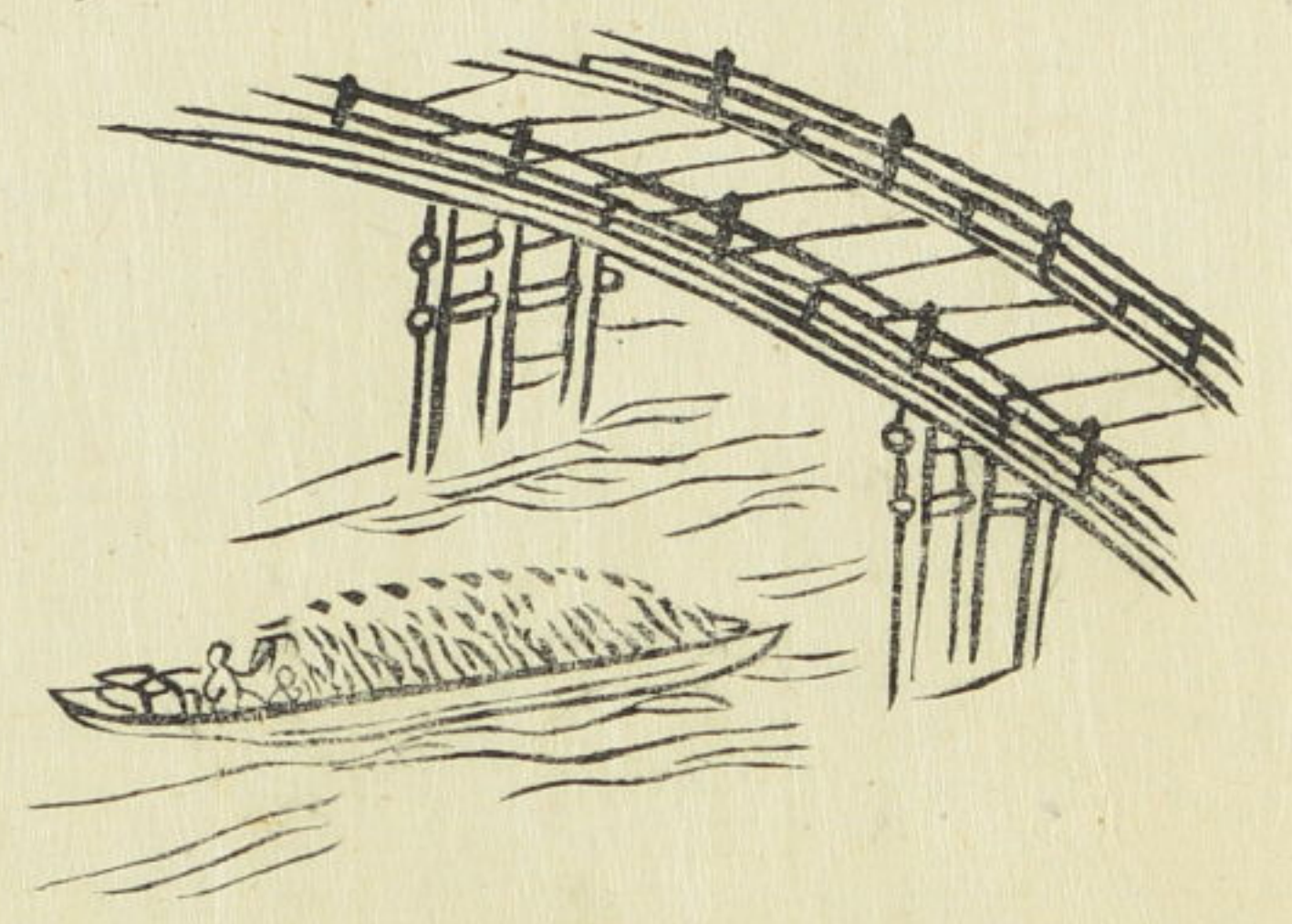
昔ふに 才女 乃 去と 遠人 乃 色恋

湖月

春興首尾

無試も 利高より 谷名 葉一本 鬼意
言さ乃 あり 去と 忘れ 乃 火 一洞
猪籠と 階下に 勇む 春立 里虹
探り 牛衣 飾 中 乃 翁意
春乃 去と 洗ん 庵と け 流 遊月
秋乃 風情と 去と 山 乃 一
踏 鞠志 松乃 乃 漏子 月 乃 柳 一洞
新酒乃 去と 顔乃 不 速 里如
戲 去と 陰 乃 去と 乃 乃 乃 翁
笑 吸 去と 去と 乃 乃 乃 翁 一洞

天竺戸と異き神多福書州谷旦
 谷川も新く喜也初日影芽木
 元々や生名松系と一かり也露業
 きれぬと春乃花と今新乃春巴子
 志路乃眠りと見えく直まぐ李巷
 元々や麻上下名一文子一感
 佳くく了第月もあ〜初日影東乐



羊抄

重乃漱や新と澄との下子立 気笑
 若き世了磨と拂のや跡を以 可危
 踏きくも足元軽き歩走り那 三終
 車井若き元より此ふや〜乃善 谷旦
 野山もあも新く了るに元也 芽木

老乃乃も柳元加ろ一羊乃坂 夢
生正も蝶掃きやろ一の言 巴子
先陰乃交々而ゆ種言や季 李景
歌せし初年月しは兼用 一感
取引や子信者へ空く鏡 東乐

今年めしりしは花事中の
分取はくそ歌を祝ふ

子梅乃屋く薫りや十三全 百花

端々



歳且

子亥者并や手あし 玉乃出 泣

丹羽園部

汲とふきろもろ 今終乃水 梅江

おもしろき梅者 露桂
曆や明乃春



守歳

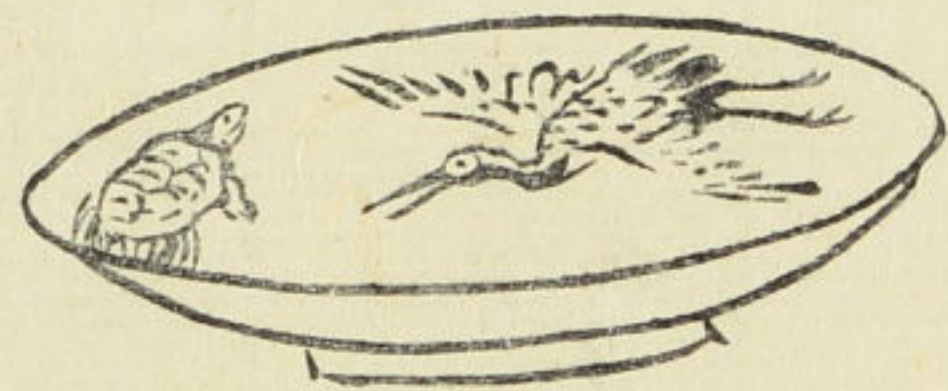
子梅やや乃冥哉才徳高し
 露桂
 世に流るるは川や
 世に流るるは川や
 世に流るるは川や
 世に流るるは川や

守歳

来年一入無事一々もく

齒乃木乃耶

玉也



淑且

紫雲松田川

木七巻

展覧移し而居るいさや
 東鼻

あまやんもみく世乃室
 浮休

并出也披く扇了松と鶴
 柳糸

甲子あまのふを遠く

元日やまのふ今朝乃非移と
 独佳

四方乃まのふ元日
 天前

際限も新し様のくくと明乃妻 此幸
 わくとき其下を何と川口は也 飲字

同抜川 併



改ふりあり祝され申り

日お可



ま川の水 良と祝う 玉若春 素乐

取系若川未とそ 厨種袋 飯源

全志川

年々

昔も春を賞あつたきう年乃市 天衣
 くと若若れなくとも同とに 年の善 独信
 いせ乃中 筆乃此金とと系り 柳系
 虎乃皮若横鼻禪用高や年乃是 东華
 くと乃尾や柳の系も 俊支交 浮月
 此年也 只何とあふ 善とと 飲字
 何と加也 祝ひ納く 侍也春 此幸
 物中もこれ若くは若歳善と 素乐
 此一乃散や上信も若善と 飯源



歳旦

こゝに鳥も新に静けき初日松坂みち

早梢

け敷もあま〜〜地一豆全

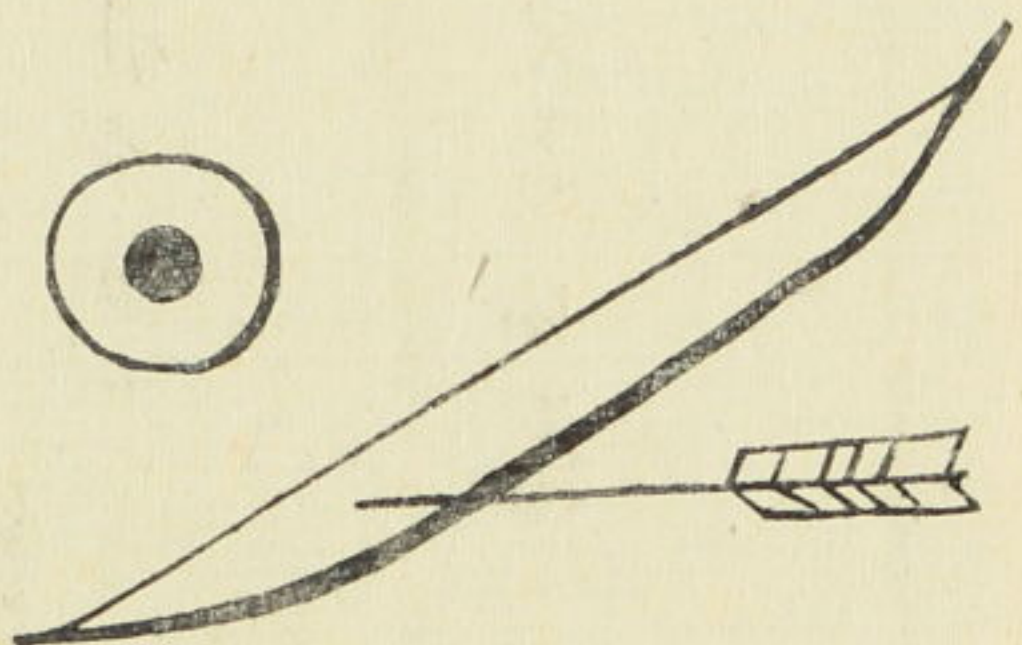
新旦

松坂

山多乃新長十三月乃初日松坂

晩年

あ〜〜乃鳥新尾又友初全



聖節

舟次

争ひ〜射ふや袋者友竹

弓矢

あ〜〜者毒やめ〜〜式水

笠

蓬草水 易士〜 逸作

之保

歳末

雪ノ矢も射とや重と 式多

銀乃的

とちつきやかけ事乃よん 造作

大鼓

乃升薬も借れん 友作

鼓や羊乃坂

流年

魚はくも牛退のこも 堀巻

歩走

吉陽

角きぬ四方の産草や助ん 玉柳

紅粉木

年尾

昔も人も俱う誠とや事乃笑 全

元日

今朝の妻あろれおむと玉咲ぬ 雲里

口塩俵大御色

子哺

妻を待たぬも子情とやり 全

全

ゆきを情ぬと水乞 曆賣 桃里

日小谷

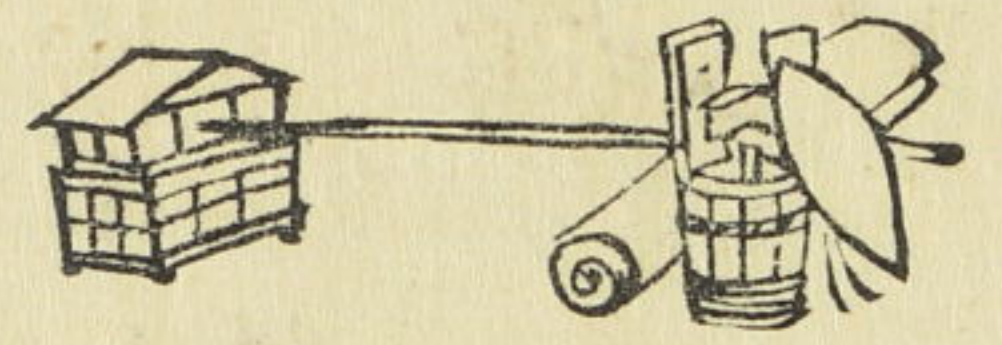
氷多きや乃尾上乃流の事 花幸

春典

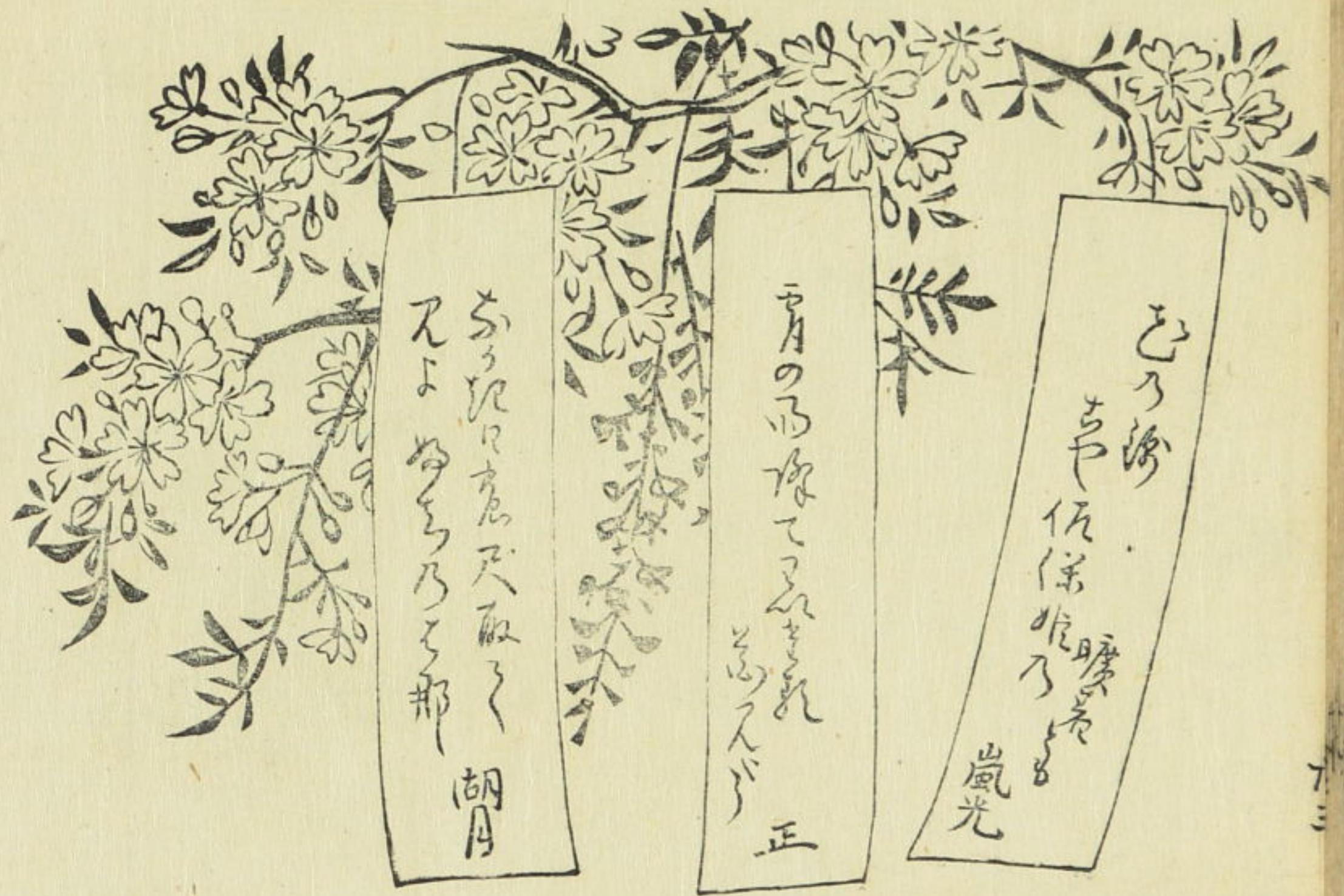
一日の

旅 ちーらーや

と 友



伏陽
可正



とろ海
と 保 味 乃 子
嵐光

月の西海にふきか
ふんが 正

ふりては天取く
又よ 乃らるる都 朝月



梅さくや

高へ吹こむ

火繩

乃

伏見

芭水



青柳や

鞠子乃坂名

上手下手

伏見

楽賀

元山

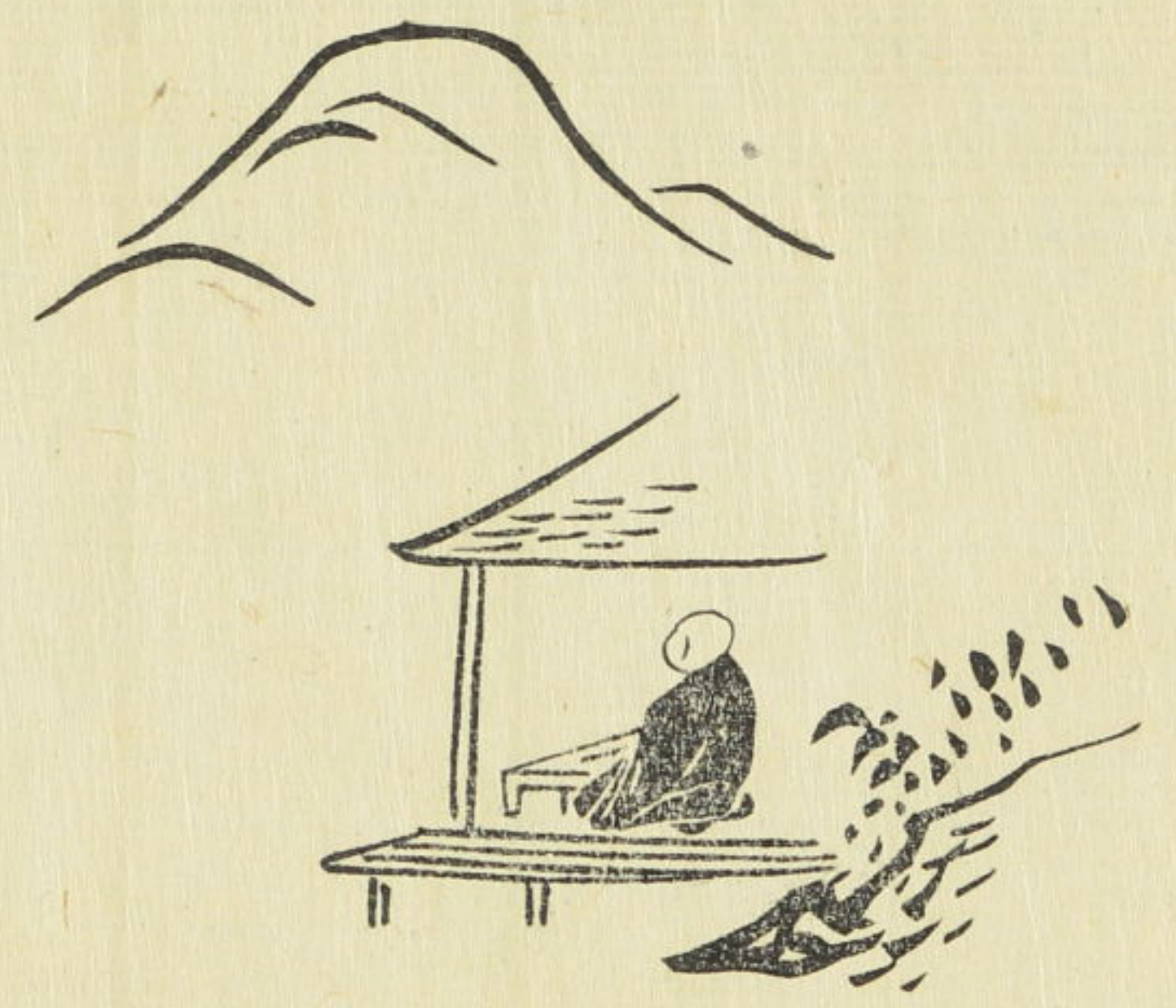
枕を音か

春風

イセ川

本寺

東岸

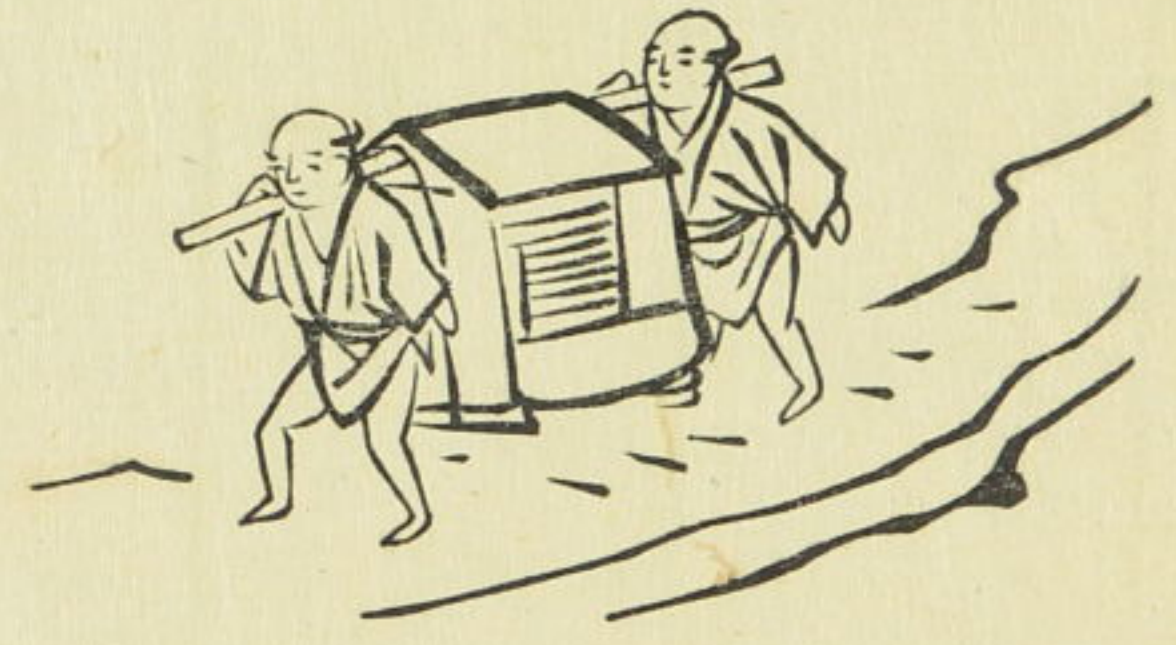


嘆

技折

戻り
舟

フシ
和候



何圖ても

表紙

~~~~~

姑く形一

鬼卜



凡そ菱花

幕のしるし

白ひき

幸柳

蝶のしるし

と記葉内若也

むら

喜石











亭より種ぬぐも能くよ  
 蒼  
 あり時々も負れを打て  
 至  
 一兩や管原乃 癖と付く  
 狂一哥 先ッ 荒ッ 砒ッ  
 至  
 剪一鞠 動ヤエスレ 騷カマ 隣ナ  
 至  
 夕暮名情も一入と此  
 至  
 弱草 惜シ 踏フ 構 潭

冬乃吟

あゝ〜ヤ 軒となく〜 十華 百む

歳尾 志ぬれは候乃月にもまよ

はるち記ヤ 亦乃もどに 至火境 至

春真題松



ゆきり花歌

興乃々 知者矣

松乃琴

至



比君や媒

喜

夫婦

笑

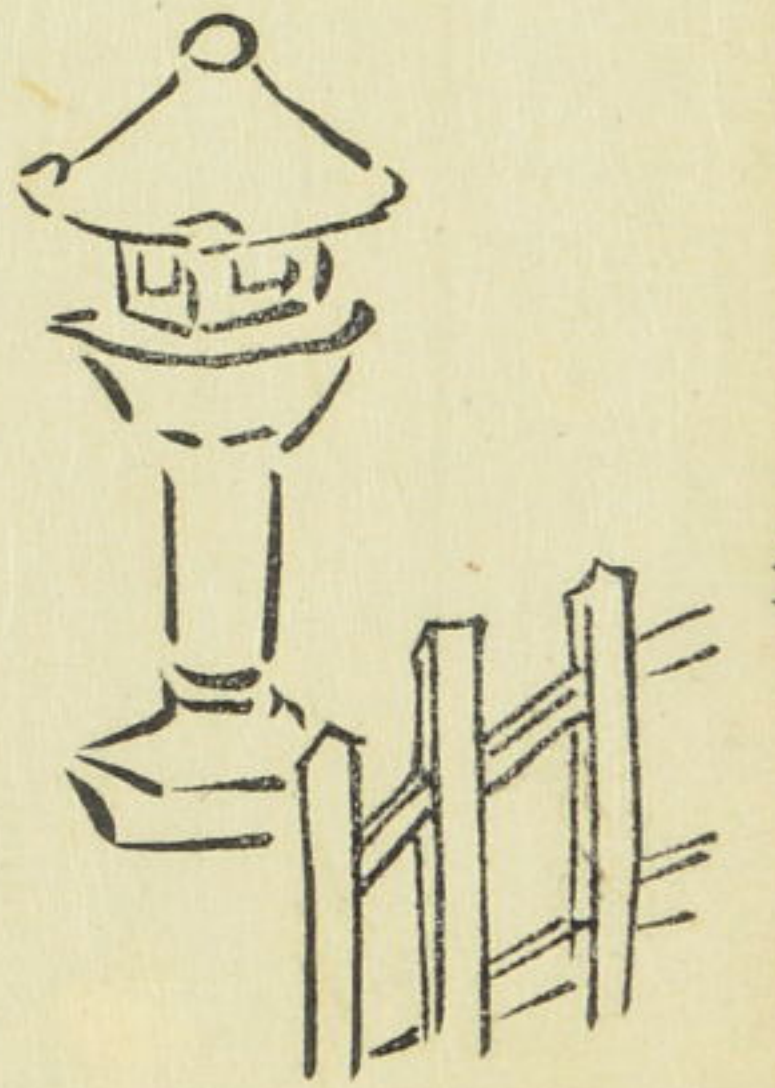


影向乃

神

在

子





雨了あふ

ごも有るも

志賀の

松

魯州



ご乃まぐ

松了

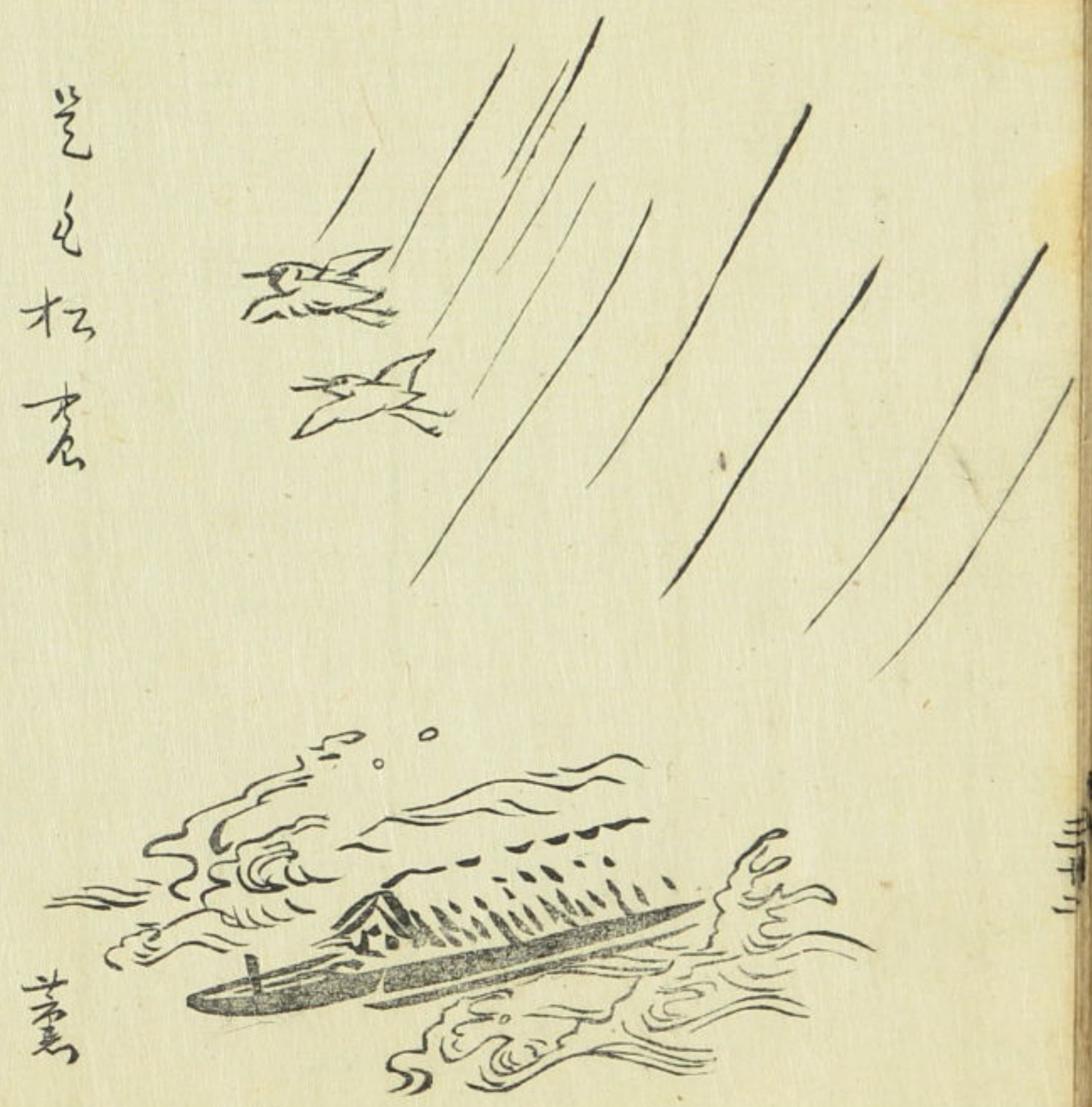
松けく

松いり

富柳







是之松老

乙乃流々

若

志賀法浦

酉年中到来附勺五柳堅介

古依勢乃つあき雨と小松系

立舟きけと 夢心 三 減去 冊 葉連

却るさ山丁了秋の情あり

源のゆき 号子 破志 海とあれ 白羽成美玉

三々くくと 秋と 橋とを 歌音

きや 互と 異さの かけく 去んと 流 源也

秋と くまふ 古乃 夢く

まの ころり ころり ころり 蝶まき 生

あられと 流と 雨と 友 被

お徳と 海の方く 名く 立く 生

叶も 露けき 秋の たが 甲

あつ 露と 昔も 夢 抓む 鳥 柳

小橋也











蕭寺海依乃曲きくろ又

志之れが而くぬく逗為 东阜

世き譲り深き志乃杖の

多とぬふ言 由れとぬれど 又株

妻老乃座 抱好乃かうれ里

鞠にく減す 歴く乃後 古川

男乃帯と紗綾う蛇尻

ふあをう 鐵後を 高江京ゆせ 土株

是乃 かしらうく小指のき

慇懃ふ切くゆぬ 後乃朝

玉垣老来志はく記書

志和くくよりゆきの記 初歌 宇治連

沖乃涉了やうせふ 詠

かた家々 金波乃裏と畑にまで 榮鼻

柿くみ波替くく見取捨山子

武者と強き名 抱けお者 西山

流了絆を 足は了七喚

世乃介老との日帯と一西ふ死 左

古埃 けくくもきあひむの古

かきく乃ぬの 果と何ふと みる世

畑牛のあく旧唐と横り

襖乃月老凍く一建テ明 左

世くくく御く 貸す新家

略乃と 醜責乃ゆり 在念 左



風女之分

化粧の多も ぬるむ袖の火

聖乃志今有るもや及に又く

至

時雨了 高き衣 取合ふく 採

備へし 十符不修り 長松

若くは

あつ玉川 足純の影も 思ひ登

を等初 燈と 候了 貴の本

高華

ゆけそしれ 巾と 替り ころき及

海の蒼も 逆帆有る 赤く 柳

若

世をのれき 影 唐の赤き

む乃及 又見 雲々 雨の中

画文

被 ころき 被 大幣

高きも 雲布 祓まらぬの 赤く

梅星

賦物之分前各畧

思は

垢幅と 詠先く 出れ 巾 床儿 至

至

石 招も 西班 赤 水乃 舌 至

病つ

堀 堀 沢 喰ふ 赤 忌乃 仙 赤 五柳

至

糸 遠しい 赤 手 瘡 治さ 八が 百潭

至

小 玉 之 巾 につ 湯 湯 什 物 富 霍

下 早

志 々も 立 派 子 仗 考 の 緋 豆 袋 鬼 笑

至

脈 取 へ 又 て り 也 寸 一 封 至







